

事業番号	1	1	6
実施計画事業			
実施計画事業以外の事業	○		

令和元年度 事務事業評価シート

1. 事業の概要

事務事業名	小売商業支援事業				担当部	地域活性化営業部					
事業期間	昭和63年度以前 ~ 令和2年度以降				担当課	商工振興課					
新基本計画 (平成26年~平成30年)	基本施策	20	展開方向	2							
予算区分	一般会計	款	07 商工費	項	01	目	02	大	03	中	01

2. 実施状況

○商業団体等補助金  
商店街の活性化を図るために、商業団体等が実施する事業や街路灯の新設・撤去・修繕、電灯料に補助した。

○小売商業振興対策促進利子補給補助金  
中小小売業者等に対し、経営の近代化を図り経営の安定に資するため、愛知県の小規模企業等振興融資のうち設備に係る融資を受けたものに対して、利子の一部を補助した。

3. 総合診断

事業費	項目	単位等	H27	H28	H29	H30	R1		
直接経費	決算額	財源	一般財源	千円	17,497	8,680	7,144	7,096	
			国・県支出金	千円	0	0	0	0	
			その他	千円	0	0	0	0	
		計(A)	千円	17,497	8,680	7,144	7,096		
	対前年比	%	-	49.6%	82.3%	99.3%			
	(当初)予算額	千円	21,204	13,325	13,201	9,459	7,407		
	人件費	正職員	人	0.04	0.04	0.04	0.04		
		正職員(平均人件費)	千円	299	299	299	299		
		その他職員	人	0	0	0	0		
		その他職員(時給×年間時間)	千円	0	0	0	0		
計(B)	千円	299	299	299	299				
事業費合計(C=A+B)		千円	17,796	8,979	7,443	7,395			
指標	成果指標	商業団体事業費補助金交付団体	目標	-	-	-	-	-	
			実績	13	13	13	13		
	活動指標	市内商店街数	目標	-	-	-	-	-	
			実績	14	14	14	14		
			目標						
			実績						
	@事業費	受益者数(a)	人	-	-	-	-		
		受益者あたり事業費(b=C/a)	円	-	-	-	-		

診断結果	改善点は見られない	○	改善点が若干見られる	大いに改善すべき
	<p>市内の小売店の存在は、賑わい創出や街路灯による防犯効果など、商業団体の動向が地域に与える影響も大きく、商業団体などへの支援は、引続き実施が必要なため支援を継続する。現状で市内の商店街が増える事は予想できないので、減らさないような支援を継続する必要がある。</p>			

4. 総合評価

事業の方向性	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの				
削減額・対象	事務事業評価による額	千円	予算区分	節	節	節
評価結果	<p>経営の近代化を図る中小企業者の経営の安定及び中小商業及びサービス業の振興や、商店街の活性化及び中小小売業者の経営環境の変化に伴う経営近代化の促進を図るのに必要であるため、今後も事業を継続する。</p>					